

第3回プレカンファレンスのご案内（第2報）

伊木繁雄

学術企画委員会委員長

国立感染症研究所 安全実験管理部(National Institute of Infectious Diseases, Management Department of Biosafety and Laboratory Animal)

病原体取扱施設におけるインシデントの防止には、そのリスク要因を整理しながら評価し、リスク対策を取ることが重要です。そのためには、関係者一人ひとりがバイオセーフティ・バイオセキュリティに対する各々に必要な知識と技術を持ち、適切なバイオリスクマネジメントを実践することが求められます。つまり、各関係者が事業所内でそれぞれの役割に見合ったトレーニングを受けるシステムが必要です。そしてトレーニングを実践するのは、バイオセーフティ管理者やバイオセーフティ専門家です。

日本バイオセーフティ学会では、バイオセーフティトレーナーのためのトレーニングコース「Train the Trainer (TtT)」を開催します。TtTはバイオリスクマネジメントに係る技術向上を図り、より高度なバイオリスク管理やバイオリスクに関するアクティブ・ラーニング形式での教育訓練を行えるトレーナーとしての人材を育成する2日間のコースです。

対象は、事業所内においてバイオセーフティ管理を担当されている方、JBSAバイオセーフティ専門家認定者または同等の知識・技術をお持ちの方となります。

TtTでは、病原体取扱施設におけるバイオリスクについて自ら考え、他者の意見と統合し、必要な情報を伝達するトレーニングを実践することで、適切なリスク評価とこれに基づくバイオリスク管理技術及び教育訓練技術を習得することを目標とします。

コースを修了した方には、本学会における各種バイオセーフティに関わる教育訓練（講習会、プレカンファレンス等）の講師や調整者としての活動をお願いする場合があります。

TtTは年2回の開催を予定しています。今年度は初めて開催することもあり、学術集会の時期に合わせ、第3回プレカンファレンスとして実施します。

令和5年度 Train the Trainer（第3回プレカンファレンス）開催予定概要

1. 開催日時：1日目 2023年11月22日（水）13:00～17:15
2日目 2023年11月23日（木）9:00～17:00
2. 場所：戸山サンライズ大研修室A（東京都新宿区戸山1-22-1）
3. 開催方式：対面（会場参加）
4. 受講形式：グループディスカッション（ワールドカフェ形式）
5. テーマ：実験室における検体の取扱い（基本コース）

6. 内容：リスク評価に基づくバイオリスクマネジメントとアウトプットの実践
7. 定員：24名
8. 参加費：会員¥20,000（学術集会参加者¥10,000）
非会員¥50,000（学術集会参加者¥40,000）
非会員・専門家講習受講者¥30,000（学術集会参加者¥20,000）
*学術集会参加費とは別途プレカンファレンス参加費が必要となります。
請求書、領収書が必要な方は、第3回プレカンファレンス事務局までご連絡ください。

8-1. 振込先

銀行名：ゆうちょ銀行

支店名：〇一九店（ゼロイチキューウ店）

口座番号：当座 151869

口座名義：日本バイオセーフティ学会（ニホンバイオセーフティガクカイ）

振込手数料はご負担願います。また、参加者名が分かるようにお振り込み願います。

9. 参加申込：本案内に掲載の「参加申込書」にて 10月31日（火）までに下記へ直接お申し込みください。先着順となります（定員になり次第締め切らせていただきます）。

申込先：一般社団法人予防衛生協会内第3回プレカンファレンス事務局

小野孝浩 柴田宏昭

TEL 029-828-6888 FAX 029-828-6891

E-mail：jbsa-gakkai@primate.or.jp

会場案内図（戸山サンライズ） <https://www.normanet.ne.jp/~ww100006/tizu.htm>

第3回プレカンファレンス（令和5年度 Train the Trainer）スケジュール

	時間	プログラム	内容
事前		<ul style="list-style-type: none"> ・アクティブラーニング（AL）の基本 ・ALの基本について事前学習 	事前学習用資料を配布。
1日目（受付：12時30分～）			
Section 1	13:00～15:00	<ul style="list-style-type: none"> ・トレーニングの解説（ALのおさらい） ・演習Aの課題説明 ・自己紹介（全体） 	
休憩	15:00～15:15		
Section 2	15:15～16:45 16:45～17:15	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ演習 A-1 ・グループ演習 A-2 ・グループ演習 A-3 ・演習成果の整理（グループ） 	評価すべき要件についてグループごとに整理。メンバーチェンジしながら3回のディスカッション。
2日目（9時集合）			
Section 3	9:00～9:30 9:30～11:00	<ul style="list-style-type: none"> ・課題の最適な対応検討を説明 ・グループ演習 B-1 ・グループ演習 B-2 ・グループ演習 B-3 	演習Aの成果を基にしたリスクマネジメントとトレーニングの方法を整理。メンバーチェンジしながら3回のディスカッション。
休憩	11:00～11:15		
Section 4 (1)	11:15～12:15	・各グループからの発表	課題に対するバイオリスクマネジメント及びトレーニングの方法について整理、発表。
昼食	12:15～13:15		
Section 4 (2)	13:15～14:45	・各グループからの発表	課題に対するバイオリスクマネジメント及びトレーニングの方法について整理、発表。
休憩	14:45～15:00		
Section 5	15:00～17:00	<ul style="list-style-type: none"> ・総合討論 ・まとめ 	バイオリスク全般に関する高度なマネジメント技術とトレーナーとしてのスキルの習得度および今後の課題の確認。